

あだち 教育 だより

発行日 平成 26 年 7 月 15 日
発行 足立区教育委員会
編集 教育政策課

NO. 59



足立区の 体験スポットに 飛び出そう!



待ちに待った夏休みがもうすぐやってきます。机の上でじっくり取り組む勉強も、もちろん大切ですが、いろいろな体験からもたくさんのことを学べるはず。夏休みは普段できないことを体験する大きなチャンス！区内にある身近なおススメの体験スポットを紹介します。

遊んで学べる スポット

ここであらり!



公園

- 開園・開館時間
(公園) 午前9時30分～午後4時
(展示館) 午前10時～午後4時
- 休園期間
改修のため平成26年9月16日から
27年1月4日まで休園・休館予定

生物園



- 住所
足立区保木間2-17-1
- 電話
3884-5577
- 開園時間
午前9時30分～午後5時
(夏季：7月21日～8月24日は
午前9時30分～午後5時30分)
- 休園日
月曜日(夏季除く、祝日の時は翌日)
- 入園料
大人300円 子ども(小・中学生)150円

区内の身近な場所に、手軽に宇宙やものづくり、生き物、古代を体験できるスポットがあります。しかも、あだちの施設は楽しんだ先に、学びもあります。夏休みにはぜひ、あだちのアミューズメントパークにお出かけください。

昆虫ドーム! ～里山の自然を再現～

昆虫ドームは、雑木林→草原→水辺と進んでいくと、見られる虫たちも変わります。雑木林エリアの土には元洲江公園の落ち葉が使われ、そこでカブトムシが育ちます。草原エリアではバッタやチョウ、そして水辺エリアにはアメンボがやってきます。都会の中にある里山の自然を味わいに来てください。

僕たちも探してね♪

古代体験をしよう!

伊興遺跡公園では、古墳時代の遺跡から出土した品や竪穴式住居、方形周溝墓という古墳を展示しています。

夏休みには「めざせ! 古代ものづくりマスター!! 伊興遺跡公園!」というイベントも行っています。スタンプラリーで楽しみながら、足立の古代について学んでみよう!

【開催期間】

7月19日[土]～27日[日]、
8月16日[土]～24日[日]
午前10時～午後4時
*申し込み不要です。
直接会場へお越しください。

逆さま!?

生物園長の

ちょっとここ見て!

生物園には、逆さまに泳ぐ不思議なサカサナマズという魚がいます。逆さの確かな理由はまだ不明ですが、とても怖がりな魚なので岩の隙間や枝の下に隠れる時に、逆さまになってお腹を物にくっつけると都合が良かったためという説もあります。底のエサを食べる時などに普通の魚と同じ向きになることも。みなさんも、そつと水槽をのぞいてみましょう。

月のクレーターが
キレイに見える！

夏休みに

のぞいてみて 本物の宇宙！

プラネタリウムでは、世界で一番宇宙に近い場所、チリ・アタカマからの星空中継をご覧いただけますが、

「ガリレオ」という巨大な望遠鏡で見る本物の星空も迫力バツグン！スタッフの解説とともに、ギャラクシティで宇宙の魅力を味わってみませんか？

※画像はイメージです。

めいっぱい
時間を使って自由に
ものづくり！

夏休み特別観望会 ～夏の夜空を見てみよう～

【開催日時】7月27日[日]、8月10日[日]、
8月23日[土]いずれも午後7時から

【対象】小中学生 ※保護者同伴

【定員】各日50人

*雨天・曇天時はプラネタリウムでの解説のみ行います。

*いずれも、7月19日からお電話(5242-8161)にて募集開始。(午前9時～午後8時受付)

自分だけの 木工作品を作ろう！

「図工は、子どもの愉快で楽しい栄養ドリンク」をモットーに、子どもの創造力を引き出すユニークな美術教育で知られる「うっちー」こと内野務先生が、夏休み特別ワークショップを開催！じっくりと木と向かい合いながら、自由な発想で、ものづくりの無限の可能性を体験しよう！

なつやすみ！ うっちーのアートフルガレージ

高学年編

【日時】8月21日[木]～22日[金]

午前10時～午後3時 ※2日制

【対象】小学4年生～小学6年生

【参加費】1500円 【定員】16人

低学年編

【日時】8月19日[火]

午前10時～午後3時

【対象】小学1年生～小学3年生

【参加費】500円 【定員】20人

*いずれも、7月19日からお電話(5242-8161)にて募集開始。(午前9時～午後8時受付)

ギャラクシティ

●住所
足立区栗原 1-3-1

●電話
5242-8161

●開館時間
午前9時～午後9時30分
(こども体験エリアは午後6時まで)

●休館日
毎月第2月曜日
(8月を除く、祝日の時は翌日)



ギャラクシティ
GALAXYCITY

伊興遺跡

●住所
足立区東伊興4-9-1
●電話
3898-9111

古代の衣装体験、
ねんどでミニチュア
土器づくり、
勾玉づくりなど
色々体験できるよ。



問合せ先

- ◆生物園について
- ◆ギャラクシティについて
- ◆伊興遺跡公園について

公園管理課 施設活用係
青少年課 ギャラクシティ支援担当
地域文化課 文化財係

☎ 3880-5897
☎ 3880-5273
☎ 3880-5984

入りの本と出会う チャンス

読書は、色々な知識を学べるだけでなく、脳を活性化させたり、想像力や発想力が養われるなど、豊かな人間の形成に重要な役割を果たすと言われています。きれいな絵を見たり、読み聞かせをしてもらっても楽しい絵本。ドキドキしたり、感動したりの物語の本。音楽やスポーツなどのことをくわしく教えてくれるガイド本。本にはいろいろ楽しめる読み方があります。

夏休みはまとまった時間が取れるチャンスです。本をたくさん読



学校の図書室に おもしろい本が やってくる!

足立区生涯学習振興公社の読書応援事業で、小学校の図書室におもしろい本が約200冊ずつそろいます。

その名も「きっずライブラリー」は、放課後子ども教室に参加する子どもたちの声を参考にしながら選び抜かれた粒ぞろいの本ばかり。学校の図書室に比較的少なかった芸術・スポーツ・ものづくりなどの分野の本も充実しました。

今年の4月には、島根小・中川小・花保小・栗原北小で一足早く「きっずライブラリー」が始まりました。子どもたちからは『なわとびの本を読んで、できなかった技ができるようになりました』という声もありました。

秋の読書週間までに、すべての小学校に本が届きますので、楽しみに待っていてください。



▲中川小学校のきっずライブラリーの様子

ほんの一例 こんな本があります

みんなが
知りたい!
「世界の名画」が
わかる本

どこかで見たことのある名画のエピソードと画家のことがわかる1冊です。



小学生のサッカー
最強のテクニックが
身につく本

サッカーの上達に必要なテクニックや動きを文章と写真で見られます。



科学漫画
サバイバルシリーズ

人体や深海などの様々な科学知識をサバイバルの物語で楽しみながら学べる漫画シリーズです。

夏休みはお気に

んで、ずっと記憶に残るお気に入りの本と出会ってみませんか。

あだち子どもの本たんけんたい ～楽しく本選び～

たんけんのしかたを
しょうがいするよ



「あだち子どもの本たんけんたい」は、図書館司書が選んだおすすめ本を掲載したガイドブックです。その中には、ワクワク楽しい「冒険のくに」、足立のことをもっと知る「あだちのくに」など6つのくにがあります。ガイドブックは、学校の図書室はもちろん、専用コーナーを設けた区立図書館でも皆さんを待っています。



1年生のみなさんには、4月に「あだち子どもの本たんけんたい」（低学年用）をお配りしました。たくさんの本と出あって「読書たんけんマスター」をめざそう！

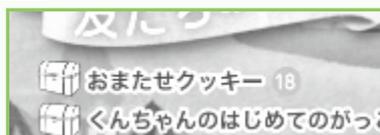
① くにをえらんでみよう!

6つのくにからきょうみのあるくにをえらぼう。



② 「よみたい本」をえらんでみよう!

「よみたい本」「気に入った本」からよんでみよう。



③ よんだ本をチェックしてみよう!

1さつよんだら、もくじの本のタイトルの前にある宝ばこのマークをぬっていこう。

④ 6つのくにをせいはしてみよう!

あだち子どもの本たんけんたい 検索

電子書籍版は図書館ホームページに掲載！
読みたい本をクリックすると図書館の予約画面に移動し、すぐ予約できます！



幼児期にはぐくむ本好きっ子 ～絵本って楽しいな♪～

区立保育園・こども園では、毎日絵本の読み聞かせなど本に親しむ取り組みを行っています。子どもたちは、絵本のおもしろさを味わい、「見る力、聞く力、話す力」を育む経験を積み重ねています。

例えば、中央本町保育園では、保護者にも絵本の良さを知っていただくために、保護者会や発表会の幕間で絵本の読み聞かせを行っています。参加した保護者からは「大人でも絵本を読

んでもらうと心地よく、心に響いて涙が出た」「読み聞かせの大切さを改めて感じ、家で子どもにたくさん絵本を読んでもらいたい」などの感想がありました。

子どもたちにとって、保護者から温かい声で読んでもらう時間は、心地よいふれあいの場となります。

園や家庭での絵本との出会いを大切に、子どもたちみんなが本が大好きになることを願っています。

あうちでも
読んでね♪



絵本は、図書館のほか、各区立園の子どもの保護者を対象に園で貸し出しをしています。

今年度のテーマ

「我が家のおすすめ料理！和食の給食」

小・中学生が工夫を凝らして考えた献立が足立オールおいしい給食デーの献立になります。

日本人の伝統的な食文化「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して、今年度は「我が家のおすすめ料理！和食の給食」をテーマに小・中学生から大募集します。おうちで一番大好きなメニューを給食にしてみませんか？夏休みに、親子でグループでぜひ挑戦してみてください。

君の考えたメニューが給食になるかも！



昨年度テーマ
いろいろ野菜のカラー給食
足立区長賞受賞作品



小学校

加平小学校 近藤 健斗さん
「切干大根のピピン(丼)」



中学校

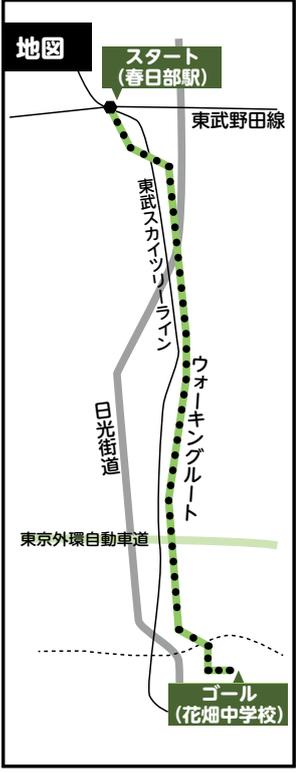
第十中学校 田口 あすかさん
「チキンステーキ夏野菜リテー」

開かれた学校づくり協議会

花畑中学校 日光街道ウォーキング

日光街道ウォーキングは、生徒たちに①忍耐力をつけさせたい、②宿場の街並みに触れることから歴史を学んで欲しい、③地域の一員としての自覚を高めて欲しい、との思いから平成23年3月から毎年実施されています。第4回目となった今年の3月は、春日部駅から花畑中学校までの約30キロを3年生を中心とした生徒約20名と協議会委員、保護者約20名が1人も欠けることなく歩きとおし、ゴールではお母さん方が、おしるこ豚汁を作って生徒たちを出迎えました。

参加した生徒からは、「とても疲れたけれど、ゴールした時の達成感は大きく、来年も、多くの仲間と参加したい」と好評です。山崎協議会会長も、「日光街道ウォーキングをきっかけに、生徒も地域の大人に積極的にあいさつをするようになった」と語ります。こうした活動を通じて着実に花畑地域の一体感がさらに強まっていくことでしょう。



教育委員会の活動

◆動き

(平成26年3月から平成26年6月)

教育委員会には定例会4回及び臨時会1回の開催を通じて24件の議案が付議され、審議の結果すべて可決されました。

《主な議案》

* 足立区立学校設置条例の一部を改正する条例の進達について

* 足立区いじめ問題対策委員会設置条例施行規則

* 足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会条例施行規則の一部を改正する規則

◆会議の傍聴

会議は傍聴することができま す。希望される方はお問合わせください。

教育委員の活動

3月 区立小中学校卒業式出席

4月 教育委員協議会(2回) 臨時校長会出席

5月 東京都教育施策連絡会出席 教育委員協議会(青井高校 視察・キャリア教育の取り組みについて)

6月 足立区議会定例会出席 (教育委員長)

教育委員協議会

ありがとうございます
足立区育英資金寄附金
中村 政信様 / 吉田 潤様 / 匿名1名

問合せ先

- ◆給食メニューについて
- ◆開かれた学校づくり協議会について
- ◆教育委員会の活動について
- ◆足立区育英資金寄附金について

学務課 教育政策課 教育政策課 学務課
おいしい給食担当 学校支援担当 庶務係 助成係
☎ 3880-5427
☎ 3880-5737
☎ 3880-5961
☎ 3880-5977

私は教育委員に就任する前、40年間(うち校長13年)教職に就いていました。その間、特に校長として常々考えていたことがありました。

それは、教育はすべての子どもに幸福になる力を身につけさせるためにあると考え、次の二点を、学校経営のモットーとしました。

一点目は、「子どもは、ダイヤモンドの原石である(子どもは誰もが限らない可能性と創造性を秘めている)」。

二点目は、「子どもにとって、素晴らしい教育環境は、教師である我々自身であり、また、家庭(保護者)・地域社会等である」。

ダイヤモンドはダイヤモンドで磨くといわれています。同様に、人は人でしか磨くことは出来ません。多くの友人・親・先生・地域の方々と積極的に接しながら自己を磨いていけば、子ども一人ひとりが、光り輝く素晴らしい個性ある宝石(人材)に成長していくことが出来るはずです。

私が以前、イトーヨーカドーの初めての中国出店を準備された埴昭彦氏による講演会を拝聴した際、埴氏は自分と違う文化や考え方を持っている人々に対

して、コミュニケーションを取るためには、「①自分から、近づかなければ近づけない。②自分が変わらなければ、相手は変わらない」ということを訴えられていました。

これを、教育環境のあり方として考えますと、コミュニケーションを大切に、「大人が変われば、子どもも変わる」ことの示唆として受け止めました。

教育環境とは、学校(教職員)・家庭(保護者)・地域社会等と、子どもが共に育つ場であるべきです。

子どもはダイヤモンドの原石であり、それを磨くのは、教師でなければならない。また、親(保護者)であり地域社会であり、さらに、子どもと関わるすべての人々です。それが、「子どもにとって、素晴らしい教育環境になる!」ことです。

私が長年抱いていたモットーは今も心の中にあります。子どもたちにとって、素晴らしい教育環境になることをめざして、私は、学校・家庭・地域社会等と連携を密にして、健全な子どもたちのための社会をつくっていきたくと考えております。

教育委員コラム

あだちの子どもたちに

今、伝えたいこと

『子どもは、
ダイヤモンドの
原石』



教育委員長
はなおか けいぞう
花岡 恵三

「鹿浜五色桜小学校」「鹿浜菜の花中学校」が開校します

足立区では、良好な教育環境を整備し、教育効果の向上を図るため、学校の適正規模・適正配置に取り組んでいます。平成27年4月に、上沼田小学校と鹿浜小学校が統合し「鹿浜五色桜小学校」が、平成28年4月に、鹿浜中学校と第八中学校が統合し「鹿浜菜の花中学校」が開校します。



◆統合校の位置図



◆統合スケジュール図

問合せ先

◆教育委員コラムについて
◆学校の統合について

教育政策課
学校適正配置担当課

教育政策担当
適正配置担当

☎ 3880-5962
☎ 3880-5426

ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルト部門 2年連続金賞

綾瀬小学校 4年
のぐち たいせい
野口 大晴 さん

コンクールの感想を「練習を毎日頑張った分、必ず今回も金賞を取ると心に決めていた。それが実現できた瞬間は、飛び上がるくらい嬉しかった」と答えてくれました。

5歳からピアノを教えている先生は、「豊かな才能に恵まれている上に努力家、彼の一番の良さは音楽を楽しむ演奏できること」だとコメントしています。本人も「気持ちを込めて演奏することには自信がある」と語ってくれます。その一方で、彼もやはりまだ小学4年生、大会前は母親の目からも緊張しているのがひしひしと伝わってきたと言いますが、いざ演奏が始まるとすぐく楽しそうに演奏し、終わるともう一度演奏したいと笑顔を見せたそうです。

よりみな外国人で言葉が通じません。さらにリハーサルが1回きりという中でも、ジェスチャーで、目で、共演者との呼吸を合わせて演奏することを楽しんでそうです。

ピアノに加え野球もやっているという野口さんにとってピアノは、つらい時に助けてくれる「友達」のような存在です。好きな野球の練習がつかない時にピアノを弾くと気分が良くなると言います。その友達との活躍がこれからも楽しみです。



(C)和知写真事務所

世界で活躍

すごいね！ あだちの 子どもたち

VOL.12

江北中学校 3年
もり 森 ひかる さん

トランポリンを始めた4歳で区の大
会、小学3年生で全国大会で優勝と、
順風満帆な選手生活を送ってきたと思
われる森さんですが、小学4年生の時、
腕の骨折による恐怖心で跳べなくなる
挫折を経験しています。その壁を乗り越
えて昨年の世界年齢別トランポリン
選手権大会の準優勝、全日本トランポ
リン競技選手権大会の優勝という大活
躍につながっています。森さんにとっ
てトランポリンの魅力は、空を飛んで

いるような感覚を味わえるところで、
もつとみんなにその魅力を知って欲し
いと笑顔で話してくれました。

日本で唯一、高難易度の技である、
3回転を2回跳べる選手となった森さ
んですが、これからの課題を演技の美
しさと跳躍の高さも上げていくこと、
さらに先の目標として、東京オリン
ピックで金メダルを取ることだと意欲
を見せてくれました。自分がトランポ
リンができるのは家族や監督たちのお
かげと謙虚さも忘れません。今、世界
のトップレベルで輝いている森さんか
らますます目が離せません。



▲世界年齢別トランポリン選手権
13～14歳の部で自己ベスト準優勝
(写真左)

世界年齢別
トランポリン
選手権大会準優勝、
全日本
トランポリン競技
選手権大会
史上最年少優勝

教育政策課 教育政策担当
問合せ先 ☎ 3880-5962

「あだち教育だより」にご意見・ご感想をお寄せください。
足立区教育委員会事務局 教育政策課 ☎ 3880-5962 E-mail : k-seisaku@city.adachi.tokyo.jp

「美しいまち」は「安全なまち」
ビューティフル・ウィンドウズ運動員仲間

